

News Release

社内備蓄用の災害食ラインナップ選定のため 当社の管理栄養士を含めた検討会を開催

東急ファシリティサービス株式会社（取締役社長 瀧名 節）は、2018年5月2日、本社にて、社内備蓄用の災害食ラインナップ選定のため、検討会を開催しました。

当日は当社の管理栄養士を含めて検討会を開催し、栄養面や食べやすさ等の視点、また現在備蓄している災害食と比較した視点について、参加した従業員から意見を集め、今後の災害食ラインナップにおける追加、改良・改善等の検討材料とします。なお参加した従業員からは、手軽かつ栄養も十分にとれる間食を追加するのはいかがでしょうか、との積極的な意見もありました。またこの試食会は、より多くの従業員が参加し意見を求めることで、従業員に対する災害食への意識を継続的に高めることにも有効でした。

(試食会の様子)



当社は今後も引き続き、災害食の重要性や必要性について、社内のみならず社外への啓発活動も視野に入れつつ、積極的に活動してまいります。

【本件に関するお問い合わせ】

東急ファシリティサービス株式会社 ビルマネジメント事業部 事業推進部 BC 推進課 (担当：菅原)

TEL：03-6372-0112 FAX：03-6372-0145